



開館10周年を迎えた三鷹市美術ギャラリー（三鷹駅南口コラル5階）

今号の紙面から

- 2 戸籍・住民票手続きの際に本人確認にご協力を
- 3 三鷹駅南口駐輪場登録追加募集
- 4 「ごみ処理総合施策〔第2次改定〕(仮称)」素案まとまる
- 5 第26回みたか商工まつり
- 8 すくすくひろばが土曜日も開館
- 9 平成15年度介護保険料が決定
- 10 経過措置対象者は9月30日まで風しん予防接種実施
- 11 成人式実行委員会委員募集

三鷹市広報番組  
**みる・みる・三鷹**  
武蔵野三鷹ケーブルテレビ5CH  
1日4回放送9:30/14:30/19:30/23:30  
●第169回（7月6日～7月19日放送）  
清原市長が語る新年度主要施策／三鷹市美術ギャラリー開館10周年記念展「再検証・高松次郎絵画作品～アトリエより～」

## 平成15年度補正予算が市議会で可決・成立

# 一般会計 予算総額は 546億245万円

### — 実質補正額36億7978万円 —

現在、我が国は10年余に及ぶ経済不況のただ中にあり、未だ再生への出口が見えず予断を許さない状況が続いています。ここ数年はデフレも進行し、経済が徐々に縮小するかつてない事態を迎えています。三鷹市でも市税収入は縮小傾向にあり、今年度もある程度の水準を確保できる見通しはあるものの、そのほかの交付金などを含めた一般財源全体は前年度にも増して厳しい状況が見込まれています。しかし、こうした厳しいときこそ、効率的な市政運営が求められ、市民の皆様の声を踏まえ、市が担うべき役割や負担のあり方の見直し、積極的な行政改革の推進を図り、健全財政の維持に努めます。同時に、NPOや民間事業者、国他自治体との協働・連携などの工夫によって、市民福祉の向上につとめ、多数の市民の皆様に参加して市議会の意見を反映して策定された三鷹市基本構想および第3次基本計画の実現に最大限努力してまいります。

### 清原市長の「市政運営の基本的な考え方」と補正予算の概要

平成15年度補正予算が市議会で可決され成立しました。今回の補正は、平成15年度当初予算で骨格予算として編成していた一般会計、下水道事業特別会計および再開発事業特別会計について、4月の市長選挙で選出された清原市長の方針に基づいて新規・拡充事業などの政策的経費や投資的事業経費を追加したものです。また、介護保険事業特別会計については、最終確定した第二期介護保険事業計画に対応した予算とするために必要な調整を行いました。

一般会計の補正額は23億9047万7千円で、予算総額は546億245万2千円（前年度比で18億1689万8千円、3.2%の減）となります。このほか、当初予算で予備費に計上されていた留保財源12億8929万9千円についても事業費の財源とするので、これらを含めた実質の補正規模は36億7977万6千円となります。

↓ 財政課 内線2122

2面に続く

### 助役、収入役を選任・再任

6月30日の市議会本会議で、新たに助役に河村孝企画部長、津端修総務部長を、同日付で任期満了となる栗原友治収入役を再任する人事に同意の議決があり、7月1日付で辞令が伝達されました。



◆河村孝助役  
昭和52年三鷹市に就職、企画部長などを歴任、現在に至る。49歳。北野2-3-45在住。



◆津端修助役  
昭和47年三鷹市に就職、総務部長などを歴任、現在に至る。53歳。府中市西原町2-23-12在住。



◆栗原友治収入役  
昭和31年三鷹市に就職、都市整備部長などを経て、平成11年7月収入役に就任、現在に至る。66歳。下連雀4-6-37在住。



▲三鷹駅前保育園を拠点とする公立保育園の延長保育を拡充します。平成16年度リニューアルオープン予定の牟礼保育園では、民間活力の導入を前提に開設準備を進めます。

### 子ども・子育て支援



▲三鷹駅前など公共性・緊急性の高い地域で「バリアフリー化緊急改善事業」を実施。今年度中に「バリアフリーのまちづくり基本構想」を策定します。（写真は昨年、「バリアフリーのまちづくり推進協議会」が市内で行ったバリアフリー点検調査の様子）

### バリアフリーのまちづくり



▲行政情報の適正な管理を図るため、「情報セキュリティポリシー」の策定に取り組み、国際標準の認証取得をめざします。

### ITの活用



▲旧三鷹労政事務所・労政会館の移転後の施設（写真）を活用して、市民との協働の推進、NPOを含む市民活動支援・交流の拠点施設「市民協働センター(仮称)」を開設します。

### 協働のまちづくり

### 初の定例会を終えて

地方自治体は、議会の議員も市長も選挙で選出されるという「二元制の代表民主制」を基礎としています。私は市民の皆様信任していただいた市長として、市民の視点にたった自治の取り組みを、同じく選挙で選ばれた議員の皆様とともに車の両輪として進めています。

6月9日から30日まで、平成15年第2回市議会定例会が開催されました。私にとりましては初の定例会で、冒頭2日間の「市政に関する一般質問」では19名の議員から、さらに「予算に関する代表質問」では4会派の代表に質問をいただきました。補正予算特別委員会は2日間開催され、熱心で慎重な審査をしていただきました。お陰様で、市長として提案させていただいた議案は、一般会計補正予算のほか、助役と収入役の人事案件など、すべてが可決されました。これは、議会の皆様と市長とが相互の信頼を得て審議することができたことの結果であり、大変ありがたいことと感謝しています。



三鷹市長 清原 慶子

7月から新しい人事体制での出発となりました。私は心を引き締めて議会で承認されました今年度予算の着実な実行に向けて全力で取り組みます。皆様の一層の市政への関心・ご協力をお願いいたします。